

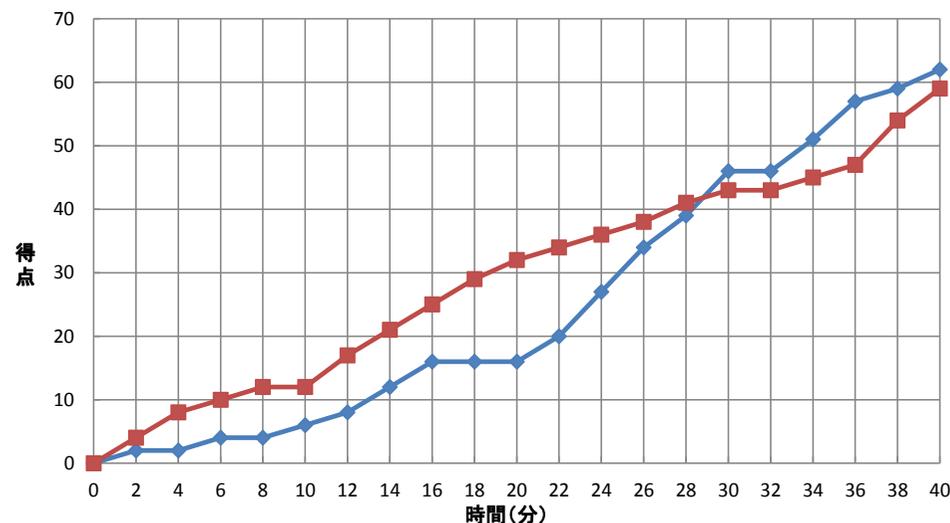


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成27年7月29日		9:30 開始													
1回戦		山城総合運動公園体育館		F													
◎ 明成 (宮城県)	62	<table border="1"> <tr><td>6</td><td>1st</td><td>12</td></tr> <tr><td>10</td><td>2nd</td><td>20</td></tr> <tr><td>30</td><td>3rd</td><td>11</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>16</td></tr> </table>	6	1st	12	10	2nd	20	30	3rd	11	16	4th	16	59	県立那覇 (沖縄県)	
6	1st	12															
10	2nd	20															
30	3rd	11															
16	4th	16															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	古郡 環	28	3	8	3	4	* 4	具志堅 茅乃	7	0	1	5	5				
* 5	佐藤 蒔梨和	5	1	1	0	3	* 5	喜納 璃理華	9	0	2	5	2				
* 6	大野 紗奈	2	0	1	0	3	* 6	中山 美可子	19	3	4	2	0				
7	大泉 さくら	-	-	-	-	-	7	仲田 歩海	4	0	1	2	0				
* 8	鈴木 那巳	17	1	7	0	2	* 8	外間 瑞季	12	0	5	2	0				
* 9	三須 秋穂	6	0	3	0	3	9	山川 美紅	-	-	-	-	-				
10	阿部 麗	-	-	-	-	-	10	諸見田 ひかり	-	-	-	-	-				
11	長田 慎	4	0	2	0	2	11	前新屋 愛美	0	0	0	0	0				
12	下山 長子	-	-	-	-	-	* 12	金城 みゆ	8	0	4	0	2				
13	小山 純佳	0	0	0	0	1	13	仲宗根 悠	0	0	0	0	2				
14	八木橋 美優	-	-	-	-	-	14	瀬長 杏南	-	-	-	-	-				
15	古郡 はづき	-	-	-	-	-	15	亀田 みすず	-	-	-	-	-				
コーチ	安達 美紀					0	コーチ	屋嘉 謙呉					0				
Aコーチ	鹿野 亜紀						Aコーチ	石垣 和泉									
合計		62	5	22	3	18	合計		59	3	17	16	11				
主審: 久保 知仁																	
副審: 近藤 理大																	

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	13:45	:	37:52	:	:	:	:	:	:
TeamB	:	:	28:27	35:25	:	:	:	:	:

〔戦評〕
 厳しいオールコートディフェンスでベスト4に入った実績のある宮城の明成高校と多彩なパス回しとスピードで相手を翻弄する沖縄代表の那覇高校の対戦となった。
 第1P、両チームともオールコートマンツーマンディフェンスでゲーム開始。那覇は#5や#4のドライブインで点を重ねる。一方明成は#6の1対1やフリースクリーンから#4の3Pで対抗するが思うように決まらず、逆にターンオーバーから得点を許す。その後明成は、流れを変えようと厳しいディフェンスからの速攻を狙い#8がジャンプシュートを決めるが差は縮まらず12対6那覇リードで第1P終了。
 第2P、開始早々明成#8のジャンプシュートが決まり4点差となる。さらに点差を縮めようとプレスを仕掛けるが、那覇#4が上手にゲームをコントロールすると共に3Pも決める活躍。点差が11点に広がった残り6分、明成タイムアウト。その後明成がフォーメーション等で点を取り始めるが、那覇#5がインサイドで踏ん張り、32対16那覇リードで前半が終了した。
 第3P、明成はオールコートでトラップディフェンスを仕掛け、#8、#9がミドルシュートを決めたところで、那覇は#4をコートに戻す。残り7分、34対25、那覇がタイムアウト。その後、#6や#8がシュートを決め踏ん張るが、逆に明成#4、#5の3Pが決まり始め、残り2分に明成が逆転。46対43明成リードで第3P終了。
 第4P、流れを取り戻そうと那覇はUCLAカットやピック&ロールで攻撃を組み立てる。明成は引き続きマンツーマンからトラップを仕掛け、#4の3P等で55対47とする。残り4分、那覇タイムアウト。その後、那覇が2-2-1ゾーンプレスに変え、ターンオーバーを狙い#6の3Pで追い上げるが逆転には至らず、62対59で明成が1回戦を突破した。

戦評: 大江 和也

記録: 京都すばる高校